

美専学園の歴史(沿革)

2017年	平成29年	第32回 ヨーロッパ研修実施、スウェーデン・フィンランドにて研修
2014年	平成26年	北24条西8丁目に3階建の新校舎が完成。それに伴い校舎移転。H館を改装しクラフト館完成。 文部科学大臣より昼間部2年制全専攻が職業実践専門課程に認定。
2002年	平成14年	A・B・C館を統合した3階建の新校舎が完成。
1998年	平成10年	色彩士検定試験(全国美術デザイン専門学校教育振興会主催)で本校が道内唯一の試験会場となる。
1997年	平成9年	美専センターホール完成(屋内体育館、教室、会議室等を含む)。 クラフト工房に焼窯、轆轤等の陶芸実習設備を完備。 就学の援助を目的に「美専学園パブリック奨学制度」を設ける。
1996年	平成8年	"北海道芸術デザイン専門学校"に校名変更。 建築・マルチメディアが新設学科として認可される。 二級建築士・木造建築士の受験資格付与が「卒業後実務経験0年」で北海道の認可を受ける。 カナダBC州立カピラノ総合大学(海外姉妹校)との交換留学スタート。
1995年	平成7年	姉妹校、北海道医薬専門学校(薬業学科/医薬保険システム学科)が北海道知事より認可される(12月15日付)。 クラフト実習のための工作機械等を配備したクラフト工房が完成。
1994年	平成6年	専門士称号付与校に認定される(平成7年1月23日)。 鉄筋コンクリート4階建校舎H館完成。 文部省職業教育高度化開発事業特定研究指定校となる(デザイン分野では全国で5校)。 国際美術デザイン学校協会(AIAS)パリエーション参加、本校が正式に入会を承認される。 ベネトン社アートディレクター、オリヴィエーロ・トスカーニ氏が本校を来訪し特別講義。 理事長・事務長が国際美術デザイン学校協会(AIAS)国際会議に参加、イギリス国立プリマス大学訪問。
1993年	平成5年	3年制課程がスタート。校舎G館完成。
1992年	平成4年	カナダBC州立エミリーカー美術・デザイン大学のルース・ピア造形教授特別講義。
1991年	平成3年	同校に初の留学生を派遣。F館校舎完成。学生食堂を開設。
1990年	平成2年	鉄筋コンクリート3階建校舎E館増築。
1989年	平成元年	イギリス国立プリマス大学と姉妹校提携。 第1回全国高等学校イラスト展を本校で主催。(本校は北海道唯一の会員校)
1988年	昭和63年	労働大臣指定校となる。 専修学校職業教育高度化開発研究事業で全国3,000校の中から85校が指定され、そのうちの1校となる。 デザイン系では東北・北海道唯一の指定校。
1987年	昭和62年	12月に待望の学校法人認可となる。
1986年	昭和61年	創立25周年記念式典祝賀会を京王プラザホテルにて盛大に開催。創立25周年記念事業として校歌制定、鉄筋コンクリート3階建校舎D館増築完成。
1984年	昭和59年	労働省の無料職業紹介事業として労働大臣より認可される。
1982年	昭和57年	鉄筋コンクリート3階建校舎(C館)増築。
1979年	昭和54年	第1回パリ研修(現在のヨーロッパ研修)を実施。
1976年	昭和51年	学校教育法第82条8項の専門学校第1号、校名を"北海道総合美術専門学校"とする。
1975年	昭和50年	入学生増加に伴い、鉄筋コンクリート3階建B館校舎完成。
1971年	昭和46年	入学生増加に伴い、鉄筋コンクリート3階建A館校舎完成。
1966年	昭和41年	北27条西8丁目に校舎移転。デザイン・美術系で道内初の全日2年制本格教育として北海道知事の認可を受け、校名を"北海道美術学校"とする。
1961年	昭和36年	アートとデザインによる豊かな創造をめざし、本校の前身"白雪美術研究所"が札幌市琴似に誕生。